

## 令和 3 年度基本評価の結果（案）【概要】

総合政策部計画局計画推進課

## I 基本評価

## 【概要】

北海道総合計画に掲げる政策の実現を目指し、限られた行財政資源の最大限の活用や施策目標の実現を図る観点から、施策と事務事業を点検・検証し、施策の目標達成に向けた進捗状況とともに、目標達成に向けて、さらなる改善等を要する事務事業の方向性を明らかにしました。また、総合計画の政策展開の基本方向の中項目（政策の柱）単位での評価を実施しました。

## 1 施策評価

## (1) 一次評価の結果

各部局等が推進する 152 施策について、①施策目標の達成状況、②施策間の連携状況等、③施策の緊急性、優先性の 3 つの視点で点検・検証し、目標の達成に向けた今年度の進捗状況について、評価しました。

順調	概ね順調	やや遅れている	遅れている
36	60	29	19

(※施策数と評価の合計は、成果指標が未実績などにより判定不可の施策があるため一致しない)

## (2) 二次評価の結果

道政の統一性を確保し又は総合的な推進を図る観点から、関係部局で構成する二次評価等検討チームにおいて二次政策評価を実施し、一次評価の結果で「やや遅れている」「遅れている」と評価した施策から 28 に意見を付しました。

## (3) 政策の柱の評価

北海道総合計画の推進状況をより明確にし、評価の客観性及び透明性を向上させる観点から、総合計画の政策展開の基本方向における「中項目(21の政策の柱\*)」の内、7 つについて、施策評価を基に進捗状況を評価するとともに、政策評価委員(基本評価等専門委員会)によるヒアリング等の調査審議を実施しました。

政策の柱	進捗状況
安心して子供を産み育てることができる環境づくりの推進	概ね順調
新たな成長産業への挑戦や研究開発の推進	
北海道の未来を拓く人材の育成	
持続可能な社会・経済を支える社会資本の整備	やや遅れている
豊かで優れた自然・生物多様性の保全とその継承	
環境への負荷が少ない持続可能な社会の構築	
海外の成長力を取り込んだ経済の持続的発展	

※21中項目をR3～R5の3年間で評価を実施

## 【政策評価委員からの意見】

政策評価委員からは、今後の取組の方向性などについて意見をいただいたところであり、政策評価委員会の審議を踏まえ、適切な成果指標の設定や施策の再構成による取組の明瞭化などの意見を付すこととしました。

## 2 事務事業評価

平成30年度から、施策評価と一体的に事務事業評価を行い、課題のある事務事業を抽出する重点的な評価を実施してきましたが、定期的な点検・評価が行われていない事務事業もあることから、今年度はすべての事務事業について評価を行いました。

あわせて、道政の重要課題であるゼロカーボン北海道や北海道Society5.0の実現に資する事務事業の点検、既存事業の再構築の検討など、ポストコロナを見据えた展望のもと、全ての事務事業を評価しました。

### (1) 一次評価の結果

#### ① 事務事業の方向性

各部局等が推進する2,797事務事業について、事務事業の有効性やコスト、執行体制について評価を行い、全ての事務事業に方向性を付与しました。

区 分	現状維持	改 善	拡 充	縮 小	終了等
事務事業数 2,797	2,390	164	32	11	200

#### ② 重点点検

道政の重要課題である「ゼロカーボン北海道」「北海道Society5.0」の実現のほか、「新型コロナウイルス感染症」への対応について、次年度に向けた見直しの可否について点検を実施しました。

※区分での重複有

区 分	ゼロカーボン	Society5.0	新型コロナ
見直し予定事業数 450	446*	403*	340*

区 分	主な見直し内容
普 及 啓 発	○啓発資材の電子化 ○オンラインによる開催 など
会 議 等	○オンラインやタブレットの活用
調 査 業 務	○調査・分析の電子化 ○ヒアリングのオンライン化
窓 口 業 務 等	○オンラインによる窓口申請対応
施 設 整 備 ・ 維 持 等	○省エネ機器・設備の導入 ○次世代自動車などへの切り替え
委 託 業 務	○委託仕様書に温室効果ガスの排出削減吸収等に資する取組を促す項目を付記 ○委託仕様書に、IoT、AI、ICTを積極的に活用するよう付記
補 助 事 業	○ゼロカーボンやSociety5.0の推進に関する補助メニューの追加や優先採択化
指 定 管 理 者	○ゼロカーボンやSociety5.0に資する取組を促進

### (2) 二次評価の結果

一次政策評価の結果を踏まえ、二次政策評価チームが点検・検証し、下記の視点に基づき今後の取組の方向性などの意見を付与しました。(視点が重複する事業あり)

視 点	事務事業の有効性	事務事業のコスト	事務事業の執行体制	重要課題の推進
二次評価意見	117	45	45	450